



2023年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代表者名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証プライム)
問合せ先
役 職 取締役 CEOオフィスセンター担当
氏 名 小島 修一
電 話 03-3264-3148

2023年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株 主に帰属 する当期 純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	16,500	3,000	3,000	2,100	173 円 89 銭
今回修正予想 (B)	18,800	3,800	3,700	2,500	206 円 76 銭
増 減 額 (B - A)	2,300	800	700	400	—
増 減 率 (%)	13.9%	26.7%	23.3%	19.0%	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	15,693	2,764	2,562	1,961	162 円 50 銭

2. 修正の理由

当社グループの中核事業であるSMO事業において、中期的な経営戦略として医薬品の開発動向の変化を見据えた専門医療センターや大学病院等の基幹病院との提携拡大および様々な疾患・領域やクリニック・専門病院などあらゆる環境に対応可能なCRCの育成に取り組んでおり、あらゆる疾患領域の試験の受託が可能な体制の構築を推進しています。これらの取り組みにより、がんや難治性疾患の試験の受託が増加するとともに、プライマリー領域の大型案件を複数受託し、順調に進捗したことによりSMO事業の業績が大きく伸長しております。

また、国内外のCRO事業において、新規試験の受託が堅調に推移し業績が拡大するとともに、先端医療事業において、iPS細胞作製キット「Cyto Tune-iPS」のライセンス事業やiPS細胞培養上清液を原料に使用した化粧品のOEM（受託製造）の受託が拡大したこと等により、売上高および営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益がそれぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。

以 上